



[著者]

清水ヒデキ 豪援隊長
弁護士・移民コンサルタント
(MARN:9900985)

「オーストラリアから日本を援
けよう」と豪援隊発足。16歳
で単身オーストラリアに留
学。その後、ボンド大学を卒
業し、QLD州弁護士資格取
得。長年に渡り、日本人なら
びに日系企業、世界各国の
クライアントのコンサルタント
業務に従事。



インデックス

- 今月のジョーク 1
- 今月の名言 1
- 今月の視点
- 今月のジョーク 2&3
- 今月の名言 2
- 今月の新着情報



<http://zoesangels.org/>
Go オーストラリアグルー
プは、Zoe's Angels
「Zoeの天使たち」を
支援しています。

Go Australia
Visa Consultant

Go Australia Concierge

Go Australia
Business Solutions

Conveyancing Home
QLD

Shimizu Kokusai
Law Office



今月のジョーク 其の巻「パパ」

「パパ～馬鹿って何？」

「相手に何かを伝えるとき、簡単に済むことでも、わけのわからない長つたらしい方法で伝えようとしてしまつて結局相手に何が言いたいのか伝わらなくなってしまうような人のことだよ。わかつたかい？」

「わからないよパパ」

(ジョーク集より)

今月の名言 其の巻「韓非(かんぴ)」

知るということが難しいのではない。知つたことをどう自分に役立てることができるのかが難しいのである

韓非(紀元前 280 年)

中国戦国時代の思想家。「韓非子」の著者。韓非子とも呼ばれる

今月の視点

日本では「5月病」、オーストラリアでは年度末のラストスパートが始まる時期と言つていいのではないのでしょうか。ここから11月のメルボルンカップまでは、オーストラリアが活動的になる時期です。まるで、冬眠から覚めた動物のようですが、オーストラリア人は相対的に寒い時期の方が仕事に専念するようです。我々も気合を入れて頑張らねば、ということで今月の視点です。

1. 予算案

オーストラリアの5月の目玉は何といつても「連邦予算案の発表」でした。昨年の「現実を思い知れ」引き締め予算が大失敗であつたことを受けて、今年の予算案は「皆、ハッピー」予算案として、オーストラリア国民の大半が恩恵を受ける予算案となり、特に反対することもなくという反応が殆どであつたようです。その結果、国の借金を返済するのに予定よりも時間がかかるから勘弁してね、というのが明らかに今回の予算案の狙いでした。相対的に痛みが伴わない予算案であつたのですが、その反面標的とされたのはオーストラリアに住む外国人ではなかつたでしょうか。ワーキングホリデービザ保持者の方は特に7月以降の控除がなくなつてしまいますので、現実的には手取りが目減りすることになってしまいます。外国人による不動産購入も今後は購入認可申請に対して申請費用を徴収するともされております。オーストラリア国民には「まずまず感」が漂う予算案も、外国人には苦難の予算と言えそうです。

2. お引越しパート1

ブリスベンオフィスのお引越しがありました。同じビル内ですが、今までの2階から5階へと移りました。これまでは、他のオフィスとのシェアスペースでしたが、これからは我々だけのスペースとなりました。また皆様がブリスベシティにお越しの際は、ぜひお寄りください。何と言つても、ウチのオフィスの自慢はそこいらのカフェには負けにくいくらい美味しいコーヒーです。自称バリスタとスタッフJが美味しい珈琲をお淹れします。

3. お引越しパート2

オフィスの引越にに伴い、インターネットならびに電話のシステムも新しくすることになりました。色々な業者の方とお話しましたが、驚いたのはナショナルブロードバンドが都市部ではアクセスできないということで、しかも向こう5年以上は導入されることはないであろうということでした。元々は、労働党のラッド政権時に、オーストラリアのどこに居ても光ファイバーケーブルで高速インターネットを可能にするということではじめられた事業でしたが、予算をあまりにも低く見積もり過ぎてラッド元首相政治生命と共に中途半端に消えていった国策です。それを現政権が予算の許す範囲で進めていっている段階です。そのため、労働党政権下で重要な役割を担っていた地方に最初に高速インターネットが敷かれ、都市部が後回しというおかしな状況を生み出しました。まさか、ここで改めて労働党政権時代を振り返ることになるとは。。。



4. お引越しパート3

オフィス家具をたくさん買い揃えなければならず、いろいろなカタログをオンラインで検索しました。今回、オフィス家具購入で一番お世話になったのはIKEAでした。あまりにもたくさん椅子やテーブルの組み立てをしなければなりませんので地元の大学生のバイトを雇い、すべて組み立ててもらいました。あまりにもたくさん家具の組み立てがあったため、その大学生もしまいには説明書を見なくても、どんな家具も組み立てられるようになっていました。ちなみに当所スタッフのPは立派な経歴を持つオーストラリア人スタッフですが、椅子一つの組み立てで3時間かかり、直ちにその仕事から外されました。

5. テロリストの人権

オーストラリアからもISISに参加するために、中東に渡った人々がいました。そう、テロ活動に参加をしてきました。その人たちが、今度オーストラリアに戻ってくることになるということで、その人たちの処遇をどうするかということが話題になりました。これにはいろいろな声があります。一つは、オーストラリア人である以上は帰国を認め、その後オーストラリア国内の法律において処罰を決定するべきであるという意見。それから、国への反逆としてテロ活動に参加した人間はオーストラリアの国籍をはく奪すべきだという声もあります。昔から日本では「罪を憎んで人を憎まず」などと言いますが、どのような理由にせよ罪のない人々を巻き込むことで成果を上げるテロ活動を許すことはできません。世界のすべての人が国の違い、宗教の違い、人種の違いを気にすることなく平安な気持ちでいられるように、今日も豪援隊は活動中です。

今月のジョーク 其の貳

(ジョーク集より)

国際的な学会の場で遅刻してしまったために、発表の持ち時間が半分になってしまった場合の各国の対応

アメリカ人は内容を薄めて時間内に収め、イギリス人は普段通りのペースで喋り、途中で止める。

ドイツ人は普段の二倍のペースで喋り、イタリア人は普段の雑談をカットすれば、時間内に収まる。

日本人は…遅刻はありえない。



今月のジョーク 其の参

(ジョーク集より)

あるアメリカ人の脳に腫瘍があることが分かった。腫瘍が大き過ぎてとても手術ができないとの事だった。残された道は脳移植しかない。担当医の説明によると、

日本人の優秀な技術者の脳は、 50ドル/100g

イギリス人の由緒ある貴族の脳は、 60ドル/100g

アメリカ人の脳はなんと、 13,000ドル/100g

アメリカ人は怒り狂った。

「足元見るにも程がある！アメリカ人の脳が何故そんなに高いんだ？」 医者は答えた。「あなたね、100gの脳を集めるのに何人アメリカ人がいるか分かりますか？」

今月の名言 其の貳「スティーブ・ジョブズ」

君たちの時間は限られている。だから自分以外の他の誰かの人生を生きて、無駄にする暇なんかはない。

スティーブ・ジョブズ(1955-2011)

アメリカ合衆国の実業家、資産家。アップル社の共同設立者の一人。

今月の新着情報 [ビザ申請料値上がり]

2015年7月1日以降、以下の割合でビザ申請料が値上がりとなります。

[現行から2.3%の値上がり]

Permanent Migration Skill Stream (サブクラス 186、187、189、190、489、888を含む)

Skilled Graduate Visa (サブクラス 485)

Temporary Long Stay Business Visa (サブクラス 457)

Visitor and Student Visa Stream (サブクラス 600、570-575、580を含む)

[現行から5%の値上がり]

Temporary Resident Short Term Business (サブクラス 400、401、402、403を含む)

Entertainment Visa (サブクラス 420)

Working Holiday Visa (サブクラス 417、462)

Resident Return Visa (サブクラス 155、157)

Contributory Parent Visa(サブクラス 143、173、864、884)

[現行から10%の値上がり]

Other Family Visas (サブクラス 114、115、116、836、835、838)

(Non-Contributory) Parent Visa Stream (サブクラス 103、804)

[現行から50%の値上がり]

Significant Investor Visa (SIV)

■その他、パートナービザなどの国内外で申請料金が異なるビザについては、統一化されます。

■ETA(電子ビザ)と難民ビザの申請料は変更ありません。

 Go Australia Visa Consultant

ゴールドコースト事務所

Suite 222, Level 2, Watermark Hotel & Spa
3032 Surfers Paradise Blvd, Surfers Paradise QLD 4217

ブリスベン事務所

Level 5, 262 Adelaide St, Brisbane QLD 4000

E: info@goaustralia-visa.com

<電話でのお問合せ>

オーストラリアから: 07-5570-4542 (月~金 9:00-17:00)
日本から: 03-4283-8484 (日本時間 月~金 8:00-16:00)

www.goaustralia-visa.com